

製品名: IKZF3 (5L7) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe12481**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:20000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:10-1:100
分子量	58kDa

抗原情報

遺伝子名	IKZF3
別名	AIO; IKZF3; ZNFN1A3;
遺伝子 ID	22806.0
SwissProt ID	Q9UKT9
免疫原	ヒト IKZF3 の合成ペプチド

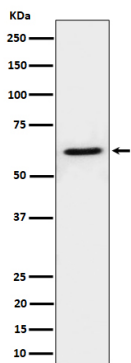
背景

リンパ球分化の制御において重要な役割を果たす転写因子。B細胞の分化、増殖、エフェクター状態への成熟の制御に必須の役割を果たす。IL2 依存的に、T細胞における BCL2 の発現制御とアポトーシス制御に関与する。リンパ球分化の制御において重要な役割を果たす転写因子。B細胞の分化、増殖、エフェクター状態への成熟の制御に必須の役割を果たす。IL2 依存的に、T細胞における BCL2 の発現制御とアポトーシス制御に関与する。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



Raji 細胞溶解物中の IKZF3 発現のウエスタン プロット分析。